

平成 26 年度 第 3 回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨

日 時 平成 26 年 10 月 6 日 (月) 15:05～17:15
場 所 臨床研究棟 1 階 大学院セミナー室
構 成 員 8 名 (出席者 7 名, 欠席者 1 名)

(委 員)

10 号委員 (がんセンター長)	増田 昌人
15 号委員 (沖縄県立中部病院)	上田 真
15 号委員 (那覇市立病院)	友利 寛文
16 号委員 (北部地区医師会病院)	柴山 順子
16 号委員 (沖縄県立宮古病院)	松村 敏信
16 号委員 (沖縄県立八重山病院)	上盛 厚子
19 号委員 (沖縄県保健医療部)	國吉 秀樹 (欠席)
19 号委員 (琉球大学医学部総務課長)	城間 弘充 (代理)

(陪席者)

沖縄県保健医療部保健医療政策課 がんセンター	兼城 研 仲本 奈々, 呉屋 葉子 井上 亜紀, 下地 亜樹絵
---------------------------	---------------------------------------

議事・部会報告事項

1. 平成 26 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨の確認について

議長から、資料 1 に基づき、第 2 回幹事会議事要旨 (平成 26 年 7 月 7 日開催) の確認があった。

2. 平成 26 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨の確認について

議長から、資料 2 に基づき、第 2 回協議会議事要旨 (平成 26 年 8 月 1 日開催) の確認があった。

3. 平成 26 年度第 2 回沖縄県がん診療連携協議会議事録の確認について

議長から、資料 3 に基づき、第 2 回協議会議事録 (平成 26 年 8 月 1 日開催) の確認があった。

4. 協議会・幹事会・部会委員一覧について

議長から、資料 4 に基づき、今回は委員の変更がないとの報告があった。

5. 部会報告事項について

議長から、資料 11 に基づき、がん政策部会及び協議会の年間カレンダー、PDCAサイクルの強化、沖縄県がん計画の中間評価のための指標作成について説明があった。

残りの部会報告事項については、各自で資料を確認することとなった。

報告事項

1. 厚生労働省第13回厚生科学審議会について

議長から、資料12に基づき、平成26年6月4日（水）に開催された第13回厚生科学審議会において、再生医療等評価部会及びがん登録部会が新設されたとの説明があった。

2. 厚生労働省第1回・第2回がん登録部会（厚生科学審議会）について

議長から、資料13に基づき、政令及び省令、がん登録推進法施行にむけた今後の予定について説明があった。

3. 厚生労働省第45回がん対策推進協議会について

議長から、資料14に基づき、今後のがん対策の方向性、AYA（adolescent and young adult）世代の対応、希少がんの診療体制及び集約化、小児がん対策、がんの予防・がんの早期発見に関する指標と現況、平成27年度予算概算要求の概要について説明があった。

4. 厚生労働省健康局第7回HTLV-1対策推進協議会について

議長から、資料15に基づき、母子感染相談支援体制等について説明があった。

5. 厚生労働省健康局第6回小児がん拠点病院の指定に関する検討会について

議長から、資料16に基づき、小児がん拠点病院等の整備の進捗や、中央機関の役割分担について説明があった。また、小児がん医療提供体制の充実を図るため、小児がん拠点病院は国立がんセンターに情報を提供し、国立成育医療研究センターはその他を補完することについて説明があった。九州・沖縄ブロックの小児がん拠点病院は九州大学病院であり、今後の連携について説明があった。

6. 厚生労働省健康局第9回がん検診のあり方に関する検討会について

議長から、資料17に基づき、乳がん検診、胃がん検診のあり方について説明があった。

7. 厚生労働省健康局第9回がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会について

議長から、資料18に基づき、がん診療連携拠点病院等の指定について説明があった。

委員より、新規指定推薦で、2次医療圏で1箇所以上のがん診療連携拠点病院が指定されている地域の医療機関が認定された背景について、質問があった。

議長から、がん診療連携拠点病院の無い2次医療圏では、原則1か所整備するとあるにも関わらず1か所以上整備されていたり、逆に多く整備される地域では競争が激しくなる等、新規指定推薦について、全国でさまざまな意見が出ているとの説明があった。

また、議長から、愛知県では県が主体となり、各申請及び指定病院の査察を行っていることや、2次医療圏の人口率が2万人から200万人と幅広い中で、そもそも一律に扱っていいのかという意見があるなど、がん医療の均てん化という意味でも、今後、それぞれの立場から議論の余地があることについて説明があった。

8. 厚生労働省健康局がん患者・経験者の就労支援のあり方に関する検討会報告書について

議長から、資料19について、各自で資料を確認することとなった。

9. 地域の療養情報「おきなわがんサポートハンドブック」の継続的な改訂版発行に関する要望書について

議長から、資料20に基づき、協議会で以前に承認された要望書を県の保健医療部長宛に送付したことについて、報告があった。

10. 離島への相談支援・情報提供関連予算額の維持及び支援活動の維持拡大に関する要望書について

議長から、資料21に基づき、協議会で以前に承認された要望書を県の保健医療部長宛に送付したことについて、報告があった。

11. 沖縄県統括相談支援センターの活動報告について

議長から、資料22に基づき、対象者を患者会関係者、サロン世話人・リーダーとした「サロン研修会」及び「がん患者会勉強会」について報告があった。

12. 沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターの活動報告について

議長から、資料23に基づき、平成26年8月23日（土）に開催された「在宅医療を支える人のための講演会」及び平成26年8月24日（日）に開催された「在宅医療セミナー この街で最期まで暮らしたい」について報告があった。

13. その他

なし

審議事項

1. がん診療連携拠点病院 指定更新推薦書・現況報告書に関する問題点について 及び
2. 地域がん診療病院 新規指定推薦書・現況報告書に関する問題点について

議長から、資料24に基づき、現況報告書の問題点等について、次のとおり情報共有・意見交換を行った。

- ・現況報告書での「はい・いいえ」という回答方法について、現状に即した回答とするためには、段階評価がいいのではないか。
- ・緩和ケアの人的確保について。
- ・研修受講体制について。

次回の協議会で、各委員（病院）は、今回の現況報告書で「いいえ」と回答した箇所を抜粋して提示し、協議会全体で現状を把握することとなった。

また、次回の協議会では、緩和ケア等の人的確保や、今回の現況報告書で明らかになった問題点について、病院全体として取り組むためにも、病院事業局長クラスの陪席を依頼することとなった。

3. 各拠点病院における院内のPDCAサイクルの確保について

議長から、資料24に基づき、厚生労働省の法改正によるPDCAサイクルの確保に関して説明があった。

都道府県拠点病院が中心となって、がん診療連携拠点病院や地域がん診療病院間で、PDCAサイクルの確保に関する情報共有と相互評価を行うことが要件となったことに伴い、次回の協議会で、各委員（病院）は、現況報告書のPDCAサイクル確保資料等を活用し、現状を報告することとなった。

4. 都道府県拠点病院による各拠点病院への実地調査等について

議長から、資料24に基づき、今後の予定として、平成26年度第4回協議会（平成27年2月13日開催予定）で実地調査項目を承認後、3月の第1週の間までに、那覇市立病院と県立中部病院の実地調査を行いたいとの提案があった。

また、実際に調査する項目、方法等について、次のとおり意見がだされた。

- ・ 県や対象病院以外の病院も実地調査に同行することについて。
- ・ 今年度は、緩和・相談支援・情報提供分野を調査項目とすることについて。
- ・ 来年度からの調査主体者について。

議論の結果、各委員（病院）はメール等で意見を送付し、再度、次回の協議会で審議することとなった。

5. 協議会の構成医療機関の見直しについて

議長から、資料24に基づき、協議会における構成医療機関についての説明があり、今後の構成医療機関について議論した。

審議の結果、協議会の構成医療機関は、従来どおり、地域がん診療連携拠点病院・がん診療連携支援病院とし、その他の医療機関は、陪席者として参加することとした。

6. 平成26年度の幹事会・協議会の開催日時について

議長から、資料25に基づき、今後の協議会及び幹事会の日時の確認があった。

7. 平成26年度第3回協議会の議題調整について

議長から、次回の協議会では資料を簡素化することについて説明があった。

8. その他

なし

○次回幹事会 平成26年1月19日（月） 15:00～ 管理棟2F小会議室